平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場会社名　京成電鉄株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9009　URL　http://www.keisei.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 三枝　紀生
問合せ先責任者 (役職名) 経理部連結・受託課長　(氏名) 田口　正樹　TEL 03-3621-2285

四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日　配当支払開始予定日　平成24年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	117,941	5.3	12,026	27.5	15,830	74.4	11,738	103.1
24年3月期第2四半期	112,029	△6.5	9,428	△13.6	9,076	△26.5	5,780	△21.8

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　11,595百万円　(101.4%)　24年3月期第2四半期　5,756百万円　(△19.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	34.67	―
24年3月期第2四半期	17.07	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	718,555	201,831	27.7
24年3月期	725,072	191,148	26.0

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　198,825百万円　24年3月期　188,299百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	2.50	―	2.50	5.00
25年3月期	―	2.50			
25年3月期(予想)			―	3.00	5.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	245,200	6.5	21,200	6.4	27,700	24.5	18,400	36.6	54.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5(「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」)に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	344,822,371 株	24年3月期	344,822,371 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	6,299,774 株	24年3月期	6,299,625 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	338,522,851 株	24年3月期2Q	338,539,957 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、連結業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

2. 当社は、平成24年11月9日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

（参考）

平成25年3月期の個別業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,100	13.4	9,300	0.6	9,300	△3.9	6,000	△3.8	17.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……P2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……P2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……P3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……P3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 ……P4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……P4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……P4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……P4
３．四半期連結財務諸表 ……P5
（１）四半期連結貸借対照表 ……P5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……P7
四半期連結損益計算書 ……P7
四半期連結包括利益計算書 ……P8
（３）継続企業の前提に関する注記 ……P9
（４）セグメント情報等 ……P9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……P9
４．補足情報 ……P10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景に、企業収益や個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、円高の長期化、電力供給の制約に加え、失業率が高水準にあるなど、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループは、全事業にわたり積極的な営業活動を展開するとともに、より一層の経費削減に取り組むなど、業績の向上に努めたほか、「ＢＭＫ（ベストマナー向上）推進運動」にも引き続き取り組み、お客様サービスの向上を図ってまいりました。

その結果、東日本大震災の反動もあり、全事業営業収益は1,179億４千１百万円（前年同期比5.3%増）となり、全事業営業利益は120億２千６百万円（前年同期比27.5%増）となりました。経常利益は、持分法投資利益の増加等により158億３千万円（前年同期比74.4%増）となり、四半期純利益は117億３千８百万円(前年同期比103.1%増)となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

＜運輸業＞

鉄道事業では、安全輸送確保の取り組みとして、高架橋等の耐震補強工事を推進したほか、デジタルＡＴＳ設置工事等を継続して行いました。大規模工事については、押上線連続立体化工事において、墨田区内での工事を推進いたしました。

営業面では、「下町日和きっぷ」等の企画乗車券を販売したほか、成田国際空港内乗車券販売カウンターをリニューアルオープンするとともに、夏季繁忙期にアクセス特急を増便するなど、空港利用のお客様に対して利便性の向上を図りました。また、押上駅（スカイツリー前）の自動改札機を増設し案内サイン類をリニューアルしたほか、各種営業施策を実施いたしました。

バス事業では、東京スカイツリーの開業に伴い、墨田区内循環バス等路線の新設及び変更を実施いたしました。このほか、一般乗合バス路線においては、成田市内で新規路線の運行を開始いたしました。高速バス路線においては、格安航空会社（ＬＣＣ）の就航等に対応した路線を新設するとともに、東京駅～千葉市ベイエリア方面線等の運行を開始いたしました。

タクシー事業では、無線業務の統合・集約化計画を進めるなど、利便性向上と効率化を図りました。

以上の結果、営業収益は661億１千９百万円（前年同期比5.9%増）となり、営業利益は101億１千３百万円（前年同期比40.9%増）となりました。

＜流通業＞

百貨店業では、各種イベントを開催したほか、売場の一部リニューアルを行うなど、販売の強化に努めました。

ストア業では、リブレ京成青砥駅前店をリニューアルオープンしたほか、コンビニエンスストアが堅調に推移いたしました。

以上の結果、営業収益は365億３千８百万円（前年同期比1.5%増）となりましたが、営業利益は６億５千万円（前年同期比13.1%減）となりました。

＜不動産業＞

不動産販売業では、「サングランデ公津の杜グレイス」及び「サングランデ印西牧の原ドアシティ」等の中高層住宅や「グランデカーサ公津の杜」等の戸建住宅のほか、成田市公津の杜の住宅用地を販売いたしました。

不動産賃貸業では、今年度中の竣工に向け、京成船橋駅西口の賃貸住宅や船橋高架下賃貸施設等の建設を推進いたしました。

以上の結果、営業収益は81億３千４百万円（前年同期比13.0%増）となりましたが、営業利益は10億５千万円（前年同期比41.6%減）となりました。

＜レジャー・サービス業＞

ホテル業では、京成ホテルミラマーレにおいて、開業１０周年を記念した各種イベントを実施するなど、新規顧客の獲得に努めました。

旅行業では、新しい商品の企画・催行により、営業力の強化を図りました。

以上の結果、営業収益は50億６千５百万円（前年同期比7.1%増）となり、営業利益は前年同期と比べ改善し１億２千８百万円となりました。

＜建設業＞

建設業では、バス車庫や分譲マンションの新築工事のほか、公共施設工事等を行いました。

以上の結果、営業収益は70億１千２百万円（前年同期比2.0%増）となりましたが、営業利益は１千４百万円（前年同期比87.5%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産合計は前期末比65億１千７百万円(0.9%)減の7,185億５千５百万円となりました。これは、「建物及び構築物（純額）」が45億３千３百万円、「受取手形及び売掛金」が31億２千５百万円減少したことによるものです。

負債合計は前期末比172億円(3.2%)減の5,167億２千４百万円となりました。これは、社債が100億５千万円、「支払手形及び買掛金」が68億３千６百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、前期末比106億８千２百万円(5.6%)増の2,018億３千１百万円となりました。これは、四半期純利益117億３千８百万円の計上等により「利益剰余金」が108億７千９百万円増加したことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当期の連結業績予想は、第２四半期までの業績などを踏まえ平成24年５月９日に公表しました通期業績予想を変更しております。

営業収益は、不動産業における販売戸数の増により、従来の予想を引き上げて2,452億円（前回予想比0.4%増）を見込んでおります。

営業利益は、不動産業における原価の増、流通業及び建設業における営業収益の減により、従来の予想を引き下げて212億円（前回予想比0.9%減）を見込んでおります。

また、経常利益、当期純利益は、持分法による投資利益の増加を見込んだことから、従来の予想を引き上げております。

※業績予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

通期の見通し

（単位：億円、単位未満切捨）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
今回発表予想	2,452	212	277	184
前回発表予想	2,442	214	257	166
増減率(%)	0.4	△0.9	7.8	10.8

セグメント別通期の見通し

（単位：億円、単位未満切捨）

	営業収益			営業利益		
	今回発表予想	前回発表予想	増減率(%)	今回発表予想	前回発表予想	増減率(%)
運輸業	1,307	1,308	△0.1	154	150	2.7
流通業	737	748	△1.5	10	12	△16.7
不動産業	234	194	20.6	37	39	△5.1
レジャー・サービス業	104	112	△7.1	2	2	0.0
建設業	205	213	△3.8	5	7	△28.6
その他の事業	52	52	0.0	2	2	0.0
計	2,639	2,627	0.5	210	212	△0.9
連結修正	△187	△185	―	2	2	0.0
連結	2,452	2,442	0.4	212	214	△0.9

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,561	24,478
受取手形及び売掛金	16,158	13,032
分譲土地建物	19,241	17,466
商品	2,255	2,158
仕掛品	627	2,068
原材料及び貯蔵品	1,780	1,839
繰延税金資産	2,236	2,115
その他	16,006	16,709
貸倒引当金	△65	△59
流動資産合計	84,803	79,808
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	266,303	261,769
機械装置及び運搬具（純額）	18,253	17,466
土地	139,821	139,797
リース資産（純額）	31,633	30,886
建設仮勘定	38,456	39,682
その他（純額）	1,761	1,611
有形固定資産合計	496,229	491,213
無形固定資産		
リース資産	2,234	2,107
その他	9,565	9,144
無形固定資産合計	11,800	11,252
投資その他の資産		
投資有価証券	112,085	116,508
長期貸付金	500	453
繰延税金資産	14,563	14,364
その他	5,822	5,709
貸倒引当金	△911	△910
投資その他の資産合計	132,060	136,126
固定資産合計	640,090	638,592
繰延資産	177	154
資産合計	725,072	718,555

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,915	11,079
短期借入金	68,411	65,011
1年内償還予定の社債	16,050	16,000
リース債務	2,856	2,952
未払法人税等	2,674	3,577
前受金	32,558	40,431
賞与引当金	2,814	2,889
役員賞与引当金	69	27
その他	26,158	20,945
流動負債合計	169,509	162,914
固定負債		
社債	75,000	65,000
長期借入金	155,113	157,228
鉄道・運輸機構長期未払金	68,751	67,463
リース債務	20,147	19,351
繰延税金負債	1,926	1,933
退職給付引当金	31,519	31,351
役員退職慰労引当金	561	538
負ののれん	873	686
その他	10,521	10,256
固定負債合計	364,414	353,809
負債合計	533,924	516,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,803	36,803
資本剰余金	28,485	28,485
利益剰余金	124,502	135,382
自己株式	△2,029	△2,029
株主資本合計	187,762	198,642
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	684	321
繰延ヘッジ損益	△148	△138
その他の包括利益累計額合計	536	183
少数株主持分	2,848	3,005
純資産合計	191,148	201,831
負債純資産合計	725,072	718,555

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業収益	112,029	117,941
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	84,966	88,586
販売費及び一般管理費	17,633	17,328
営業費合計	102,600	105,915
営業利益	9,428	12,026
営業外収益		
受取利息	152	135
受取配当金	200	116
持分法による投資利益	2,137	5,886
雑収入	926	918
営業外収益合計	3,416	7,056
営業外費用		
支払利息	3,384	2,982
雑支出	384	269
営業外費用合計	3,768	3,252
経常利益	9,076	15,830
特別利益		
工事負担金等受入額	867	326
その他	98	246
特別利益合計	965	573
特別損失		
固定資産圧縮損	787	256
投資有価証券評価損	96	86
その他	242	83
特別損失合計	1,126	426
税金等調整前四半期純利益	8,916	15,977
法人税、住民税及び事業税	2,652	3,592
法人税等調整額	422	436
法人税等合計	3,075	4,028
少数株主損益調整前四半期純利益	5,840	11,948
少数株主利益	60	210
四半期純利益	5,780	11,738

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	5,840	11,948
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	△208
持分法適用会社に対する持分相当額	△106	△145
その他の包括利益合計	△83	△353
四半期包括利益	5,756	11,595
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,696	11,384
少数株主に係る四半期包括利益	60	210

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

（セグメント情報）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業		(注)１	(注)２
営業収益									
(1) 外部顧客に対する営業収益	61,972	35,777	4,594	3,927	4,388	1,368	112,029	―	112,029
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	455	224	2,606	803	2,483	652	7,227	△7,227	―
計	62,428	36,001	7,201	4,731	6,872	2,021	119,256	△7,227	112,029
セグメント利益又は損失(△)	7,176	748	1,800	△247	113	53	9,644	△215	9,428

(注)１　セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去及びのれん償却額であります。
２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業		(注)１	(注)２
営業収益									
(1) 外部顧客に対する営業収益	65,683	36,308	5,621	4,008	4,908	1,411	117,941	―	117,941
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	436	229	2,513	1,056	2,104	482	6,822	△6,822	―
計	66,119	36,538	8,134	5,065	7,012	1,894	124,764	△6,822	117,941
セグメント利益又は損失(△)	10,113	650	1,050	128	14	△5	11,951	74	12,026

(注)１　セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去及びのれん償却額であります。
２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

(1)四半期連結損益計算書(前年同期比較)

（単位：百万円）

科　　目	第２四半期累計	前年同期	増減額	増減率(%)
営　業　収　益	117,941	112,029	5,912	5.3
営　　業　　費				
運輸業等営業費及び売上原価	88,586	84,966	3,620	4.3
販売費及び一般管理費	17,328	17,633	△305	△1.7
営　業　利　益	12,026	9,428	2,597	27.5
営　業　外　収　益	7,056	3,416	3,640	106.6
受取利息	135	152	△17	△11.2
受取配当金	116	200	△84	△42.0
持分法による投資利益	5,886	2,137	3,748	175.4
その他	918	926	△7	△0.8
営　業　外　費　用	3,252	3,768	△516	△13.7
支払利息	2,982	3,384	△402	△11.9
その他	269	384	△114	△29.7
営　業　外　損　益	3,804	△351	4,156	―
経　常　利　益	15,830	9,076	6,753	74.4
特　別　利　益	573	965	△392	△40.6
特　別　損　失	426	1,126	△699	△62.1
特　別　損　益	146	△160	307	―
税金等調整前四半期純利益	15,977	8,916	7,061	79.2
法人税、住民税及び事業税	3,592	2,652	939	35.4
法人税等調整額	436	422	13	3.3
法人税等合計	4,028	3,075	953	31.0
少数株主損益調整前四半期純利益	11,948	5,840	6,108	104.6
少数株主利益	210	60	150	247.7
四半期純利益	11,738	5,780	5,958	103.1

（注）　　（第２四半期）　　（前年同期）

1. 特別利益の主な内訳

工事負担金等受入額	326百万円	867百万円

2. 特別損失の主な内訳

固定資産圧縮損	256百万円	787百万円
投資有価証券評価損	86百万円	96百万円

(2)セグメント別当四半期の概況（前年同期比較）

（単位：百万円）

	営業収益			営業利益又は営業損失(△)		
	第２四半期累計	対前年同期増減額	増減率(%)	第２四半期累計	対前年同期増減額	増減率(%)
運輸業	66,119	3,691	5.9	10,113	2,937	40.9
流通業	36,538	536	1.5	650	△98	△13.1
不動産業	8,134	932	13.0	1,050	△749	△41.6
レジャー・サービス業	5,065	333	7.1	128	375	―
建設業	7,012	140	2.0	14	△99	△87.5
その他の事業	1,894	△127	△6.3	△5	△58	―
計	124,764	5,507	4.6	11,951	2,307	23.9
連結修正	△6,822	404	―	74	290	―
連結	117,941	5,912	5.3	12,026	2,597	27.5

(3)通期連結業績予想(前期比較)

①通期の見通し

(単位：億円、単位未満切捨)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
今回発表予想	2,452	212	277	184
前　　期	2,302	199	222	134
増減率(%)	6.5	6.4	24.5	36.6

②セグメント別通期の見通し

(単位：億円、単位未満切捨)

	営業収益			営業利益又は営業損失(△)		
	今回発表予想	前　期	増減率(%)	今回発表予想	前　期	増減率(%)
運輸業	1,307	1,269	2.9	154	141	8.9
流通業	737	734	0.4	10	12	△21.3
不動産業	234	160	45.7	37	38	△4.4
レジャー・サービス業	104	107	△3.0	2	△1	―
建設業	205	193	6.1	5	6	△24.7
その他の事業	52	51	1.6	2	3	△37.2
計	2,639	2,516	4.9	210	200	4.5
連結修正	△187	△213	―	2	△1	―
連結	2,452	2,302	6.5	212	199	6.4

(4)鉄道事業　輸送人員及び旅客運輸収入内訳表(単体)

区　　分	当第２四半期累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)	前第２四半期累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日)	増減率
輸　送　人　員	千人	千人	%
定　　期	77,994	77,162	1.1
定　期　外	54,176	51,355	5.5
(うち　有料特急)	(2,067)	(1,606)	(28.7)
計	132,170	128,517	2.8
旅 客 運 輸 収 入	百万円	百万円	%
定　　期	9,831	9,799	0.3
定　期　外	17,590	15,843	11.0
(うち　有料特急)	(1,971)	(1,542)	(27.8)
計	27,421	25,643	6.9

(注)　輸送人員：千人未満を四捨五入して表示しております。
　　旅客運輸収入：百万円未満を切り捨てて表示しております。